

令和3年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		1-	4
事業名	庁舎等施設維持管理経費	会計	款	項	目
		一般	2	1	5
政策	4 持続可能な町の経営ができるために	課名	総務課		
施策	4-2 行政機能の確保・管理	係名	総務管財係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	庁舎等	目的 (対象がどのような状態になっているか)	庁舎等公共施設について適正かつ効果的な維持管理を行い安全確保や長寿命化に務めることにより、住民サービスの向上を図る。
事業内容	東員町公共施設等総合管理計画に基づき、個別施設ごとの具体的な対応方針を定める、「東員町個別施設計画(公共建築物)」を策定した。今後は、個別施設計画(長期保全計画)の更新を継続しながら、予防保全的な維持管理や計画的な修繕等を効果的に実施し、施設利用者の安全・安心を確保する。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度(目標)	
1	東員町公共施設等総合管理計画内検討委員会の開催回数	1			回			10
2								
3								
4								
5								
			令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(予算)			
全体事業費(千円) A+B			76,606	46,263,636	87,578,458			
財源内訳	直接事業費 A		65,980	46,259,178	87,574,000			
	うち一般財源		44,405	38,535,901	55,558,000			
人件費(千円) B			10,626	4,458	4,458			
内訳	一般職員(人・千円)		1.61	10626	0.64	4224	0.64	4224
	臨時職員(人・千円)		0	0	0.13	234	0.13	234

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	Ⅲ 要改善 (少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R3年度の改善計画	個別施設計画更新の継続しながら、施設の維持管理における低炭素化を図る。	③取組の課題	更なるカーボン・ニュートラルに向けた意識の向上が必要である。
②R3年度に実施した取り組み	町内の全公共施設について、照明施設のLED化を実施することとして事業化した。	④今後の改善計画	個別施設計画更新の継続しながら、施設の維持管理における低炭素化を図る。